

文学研究科英文学・英語学専攻
修士論文提出要領

1 使用言語
英語

2 論文の長さ

A4判用紙で15,000～24,000語。ただし、表紙、目次、Appendix、Bibliographyはこの語数の中にいれない。

3 様式

原則として、MLAスタイル（文学）あるいはAPAスタイル（英語学・言語学）のいずれかのスタイルを使用する。前者に関しては、Joseph Gibaldi, *MLA Handbook for Writers of Research Paper*、後者に関しては、*Publication Manual of the American Psychological Association*を参照すること（いずれも最新版を使用すること）。具体的な点については、指導教授および各専門分野の「英語修辞法」のクラス担当者の指示に従うこと。

4 書式

1ページにつき25～30行、余白は上下左右それぞれ2.5センチ。原則として、フォントは12ポイントのTimes New Romanを使用する。ワープロソフトにより多少異なるが、全体として頁のレイアウトは読みやすさを心がけ、字間・行間がせますぎたり、あきすぎたりして、読みづらくなならないように設定すること。

5 その他

表紙、梗概、写真等の頁に関しては、別紙のモデルに従うこと。

その他の点に関しては、文学研究科発行の「修士論文提出要領」を参照のこと。

以上

Herman Melville as a Literary Theorist

Taro Yamada
(ID 1302220200)

Interviewed and approved by

(supervisor)

Date

Department of English
Graduate School
Doshisha University

[一枚目]

梗概

Herman Melville as a Literary Theorist

ID 1302220200 山田 太郎

(梗概本文 日本語で 1,000 字以内)

[二枚目]

Herman Melville as a Literary Theorist

A Thesis
Submitted to
The Faculty of Letters
Graduate School
Doshisha University

In Partial Fulfillment of
the Requirements for the Degree of
Master of Arts

by
Taro Yamada
(ID 1302220200)
(Supervisor: Prof. Jiro Tanaka)

January 2024

[三枚目]

(写真 正面・脱帽)

※文学研究科ホームページからダウンロードすること

[四枚目]

Contents

Introduction	1
Chapter 1	5
Chapter 2	25
Chapter 3	45
Conclusion	60
Works Cited	70